



第17回真中満杯6年生軟式野球交流大会 開催要項

1. 趣 旨 青少年の健全育成と野球を通じて仲間づくりと連帯感を高め、野球の向上を図る機会として開催する。
2. 主 催 真中満杯6年生軟式野球交流大会実行委員会
3. 協賛 三共スポーツ株式会社・株奈良スポーツ・株熊倉建材・那須野ヶ原ボーアイズ・大田原ボーアイズ
4. 期 日 令和8年2月15日(日)、2月21日(土)、2月22日(日)、2月23日(月祝)、予備日2月28日(土)
注)予選リーグは2月15日
5. 大会規則 2025年公認野球規則、競技者必携及び別に定める特別規則を適用する。
6. 参加チーム 6年生連合チームで本趣旨に賛同し、協力できるチームに対し推薦を受けたチーム。監督、コーチ2名の他、必ず責任者を置くこと。
7. 参加料 1チームにつき15,000円
8. 参加申込み 令和8年1月31日(土)までに別紙登録書に該当事項を記入のうえ、参加料を添えて現金書留で申込みください。
受取人: 〒324-0017 大田原市奥沢1015 鈴木 尚志 宛
TEL 090-2440-0355
9. 組合せ 事務局にて代理抽選を行い、2月7日(金)頃までに郵送します。
10. 試合方法 使用球は公認球(ケンコーボールM号)とし、一般の距離で行う。
チームを各ブロックに分け予選リーグ戦を行い、上位チームが決勝トーナメントに進む。
1日目予選リーグ 2.3.4日目決勝トーナメント
11. 会 場 県内各球場(グラウンドを提供できるチームは申込書に記載をお願いします。)
12. 審 判 試合を行うチームが2名ずつ出し合い行う。最終日は事務局が対応する。
13. 表 彰 優勝、準優勝、個人賞(最優秀選手、優秀選手)
14. 健康管理 本大会は傷害保険に加入しておりませんので、負傷等については各チームが責任をもつて一切の処理をする。
15. その他の 開会式は行いませんが、決勝戦終了後に表彰式を行います。
2重登録は認めない。
試合当日は各チームにおいて検温を実施し、記録は10日間保管願います。
16. 問合せ先 実行委員長 鈴木 尚志 090-2440-0355
実行副委員長 井上 利次 090-2553-6540

真中満杯 6 年生軟式野球交流大会

試合方法

1、組合せ

予 選：大会実行委員会事務局（以下、事務局）による代理抽選にて決定する。

決勝トーナメント：予選結果により、トーナメント表へ反映する。

2、試合会場

参加チーム及び事務局で手配したグラウンドを使用する。

3、使用球・距離

使用球：公認球（ケンコーボールM号）

距離：一般距離

4、試合方法

予選：1日2試合のリーグ戦とする。予選上位チームが決勝トーナメントに進出する。

決勝トーナメント：予選上位チームによるトーナメント戦とする。

※試合会場では密にならないよう考慮すること。

5、試合時間

1) 第1試合／9:00 開始を基本とするが、試合会場の開場時間、グラウンドコンディション等により、責任チームの判断で調整すること。

2) 7回戦とし、試合の成立の回数に関係なく90分とする。(90分以降新しいイニングに入らない)

※天候や治療により試合が中断した際は、ロスタイムとして時間を止めること。

※主審より遅延行為と指導された時間帯については、ロスタイムとする。

3) 予選：同点の場合、延長戦は行わずタイブレイク方式を適用し勝敗が決定するまで行う。

コールドゲームは適用しない。

決勝トーナメント：3回を終了して15点差を生じた時、5回を終了して7点差を生じた時は、コールドゲームを適用する。ただし、決勝戦についてはコールドゲームを適用しない。

同点の場合は、時間内でも延長戦を行わずタイブレイク方式を適用し勝敗を決する。

※タイブレイク方式：継続打順とし前回の最終打者を一塁走者として、二塁走者は前の打者とする。

つまり無死一塁、二塁の状況で1イニングを行い、得点の多いチームを勝ちとする。この場合、通常の延長戦同様、規則によって認められる選手の交代は許される。

4) 出来るだけ15:30頃には全試合を終了し、試合会場整備後、速やかに解散すること。

6 投球制限

投手は1日7イニングまでとする。ただし、タイブレイクのイニングは含まない。

7、結果報告について

グラウンド責任チームは、報告書（大会様式）に結果を記録し、全日程終了次第、速やかに事務局までFAXにて報告すること。

8、順位（成績）について

予選：勝敗数、得失点数、対戦相手との勝敗により決定する。対戦相手がなく同点の場合は抽選とする。

（勝敗が同じ場合はタイブレイク得失点を加味しないで得失点、総得点の順で順位を決定する。

それでも同じ場合はタイブレイクの得失点、総得点の順で順位を決定する

決勝T：優勝、準優勝、第3位、個人賞（最優秀選手、優秀選手）を表彰する。

9、責任チーム

1) 基本的に試合会場提供チームがグラウンド責任チームとなり、試合会場の準備を行い、開始時間及び進行方法を決定すること。

2) 試合中の事故やトラブルについては、グラウンド責任チームの判断に基づいて対処すること。

※事務局手配の試合会場の場合はグラウンド責任チームを事務局にて決定する。

グラウンド責任チーム以外のチームは試合会場の準備や整備等に協力し、サポートを心掛けること。

※その他不明な点は事務局に問い合わせること。

N B S 6年生交流大会
大会実行委員会事務局